

< 地域研修 >

新家クリニック

G10 (general instructional objective)

上気道炎、胃腸炎などの総合病院では十分経験できないコモディジーズを学びながら、当院の専門である消化器病学も研修する。

SBOs (specific behavioral objectives)

(1) 基本姿勢

・見学中心となるので、できるだけ積極的に取り組む。(決して患者さんの前で居眠りをするようなことはあってはならない)

(2) 診察法・検査・手技

・一般診療、消化器専門診療の新家の姿勢をみながら、自分なりに修得する。
・内視鏡においての粘膜所見の見方、拡大内視鏡所見の見方を学ぶ。

(3) 症状・病態への対応

・見学しながら自分なりの診断を行い、それと新家のものが同じか否かを確認する事で自己評価をする

LS1 (learning strategy 1) On the job training

(1) 外来診療、内視鏡検査、超音波検査の見学

(2) 予防接種、X線検査の撮影時に直接患者さんと接し、適切な言葉がけ手技を行う

(3) 質問を積極的に行い自分の知識を確かなものにする

LS2 (learning strategy 2) 勉強会・カンファランス・学会など

・今後自分が進む領域の疾患のうち、新家が与えたものと当院職員に対し、わかりやすくレクチャーする。原則として、研修最終日にミニレクチャーを行う。

週間予定

	午前	午後	夜間
月曜日	外来診療 上部消化管内視鏡、 超音波検査	休み	休み
火曜日	同上	外来診療 下部消化管内視鏡	休み
水曜日	同上	休み	休み
木曜日	同上	外来診療 下部消化管内視鏡	休み
金曜日	同上	外来診療 下部消化管内視鏡	休み
土曜日	同上	休み	休み
日曜日	休み	休み	休み

EV 評価

当院所定の用紙による評価方法

< 地域研修 >

新浦安虎の門クリニック

G10 (general instructional objective)

診療所の外来、健診を通じて、小児から高齢者までの幅広い年齢層の一般診療、健診業務に携わり、病院とは異なった全科にまたがる最前線の医療を体験する。施設内で外来・健診、巡回健診などから、専門病院への紹介、情報提供のタイミングを学んでもらう。特に健診では正常者を多く診察することによって、その中に潜んでいる患者予備群を発見し、未病の状態を維持するために支援をする。

SBOs (specific behavioral objectives)

(1) 外来診療

総合診療的な問診、診察を行い、多方面からその患者の病態を把握し、分かりやすい説明をしながら実際の治療に従事してもらう。疑問不明なことが生じた時には、指導医の助言を早めに受けること。

(2) 健診

診察時には、乳房触診、直腸診も積極的に多くの受検者さんに行い習熟すること。所見があった場合には、精査のために検査計画、指示が出せるようにすること。特に腹部エコーについて、検査のベストアプローチを学び、実際に検者となり行うこと。

(3) 巡回健診

施設から離れて、企業や公民館などにレントゲンバスなどで行き、その地域に健診センターなどがなく、あるいは時間がなくて、健診受検が困難な方たちに、健診を受けることができるように、職場などに出かけコメディカルと協力しながら健診業務を行うこと。

LS1 (learning strategy 1) On the job training

(1) 指導医のもと、外来患者の診療、健診受検者の診察を行うが、同じ疾患名でも患者さんは一人ひとり、違いがあることを見抜き、その患者さんの訴えに耳を傾け、最適な治療を行うことができるようになること。

(2) 各ワクチンの知識を身につけ、予防接種も実施するが、手技的に痛みが少ない方法、声かけを学ぶこと。

(3) 巡回健診では、往復の行程があるので、その間職場などに出かける意義を考え、必要性を把握して、短時間で多くの受検者の健診業務が必要な社会的な背景を考えること。

LS2 (learning strategy 2) 勉強会・カンファランス・学会など

タイミングがあれば、健診や人間ドッグ関係の学会に参加し、予防医学の多用性を学ぶこと。院内などで行われる WEB 講習会に出席し、新薬などの知識を学ぶこと。

病院連携の実際について、学習したことを発表すること。

週間予定

	午前	午後	夜間	
月曜日	健診・診察・面接 外来診察	健診・診察・面接 外来診察		
火曜日	健診・診察・面接 外来診察	健診・診察・面接 外来診察		
水曜日	健診・診察・面接 外来診察	健診・診察・面接 外来診察		
木曜日	健診・診察・面接 外来診察	健診・診察・面接 外来診察		
金曜日	健診・診察・面接 外来診察	健診・診察・面接 外来診察		
土曜日	健診・診察・面接 外来診察	健診・診察・面接 外来診察		
日曜日	休み	休み		

曜日ごとに決まっていないので、基本は上記の通りとなりますが、上記日程にプラスして、以下の研修や業務も行っております。

- ・レントゲン研修
- ・巡回健診での診察面接(可能であれば、採血等も)
- ・エコー研修
- ・在宅研修(+1日 訪問看護ステーションまごころ での研修も含む)
- ・市内研修

・・・お休みは日曜+週2回半休をもうけており、週休2日とさせて頂いております。

1カ月研修の場合です。(2週間の場合はすべては出来かねます。)

< 地域研修 >

あおぞら診療所

G10 (general instructional objective)

地域医療、特に在宅医療の現場を数多く経験することにより、がんの終末期や認知症への対応はもちろん、勿論、脳卒中や整形外科疾患、神経難病など多様な疾患に基づき要介護状態となった患者や終末期の患者について、基本的マネジメント方法を学ぶ。併せて、地域において他医療機関をはじめとして、訪問看護ステーション、薬局、歯科診療所、介護保険の各種サービス事業所との連携に基づき、地域での療養生活が成り立っていることを理解する。

(1) 基本姿勢

- ・ 疾病だけでなく、心理状態や家庭背後、家屋構造、家族との関係性やその事情、地域の特性などを総合的に把握する事に努める。

(2) 診察法・検査・手技

- ・ 画像診断等の患者検査を容易に実施できない環境において、身体診察や問診を駆使して、患者の病態を把握する。

(3) 症状・病態への対応

- ・ 定期的な診療に基づき、病態を把握する。
- ・ 急な症状変化に即応して、初期治療対応や療養場所の決定を行う。

LS1 (learning strategy 1) On the job training

- (1) 上級医の指導のもとで在宅患者の診療を行う。半日を1単位として、5～6名程度の診療に関わる。
- (2) 朝と夕方のカンファレンスにおいて、診療に参加した患者について症例提示を行う。
- (3) 上級医との相談により、問診や身体視察、検体検査、処方、医療処置、症状説明等の一翼を担う。

LS2 (learning strategy 2) 勉強会・カンファランス・学会など

- (1) 上級医の指導により開催される教育カンファレンスに出席する。(週1回)
- (2) 研修医向けの各種テーマに関するレクチャーを聴講する。(1か月間に6回)
- (3) 興味を持った症例や病態に関して、上級医の指導のもとに自己学習した成果を研修総括時に発表する。

週間予定

	午前	午後	夜間	
月曜日	新患面接	訪問診療同行	教育カンファレンス	
火曜日	訪問診療同行			
水曜日	訪問診療同行	レクチャー		
木曜日	訪問診療同行		訪問看護カンファレンス	
金曜日	他施設研修	訪問診療同行		

< 地域研修 >

あおぞら診療所新松戸

G10 (general instructional objective)

超高齢社会、少子化、多死社会が到来する中で、在宅医療のニーズは高まっている。その中で当院は開設依頼、小児在宅医療にも力を注いでおり、0歳から100歳までの在宅療養を支えている。

限りある在宅の医療資源で、看護師、理学療法士など多職種と連携しながら、在宅療養を希望する患者を支えるための臨床的なプライマリーケアの実践と中長期的な治療計画を立てられることを目標とする。

SBOs (specific behavioral objectives)

- (1)在宅医療の専門性、病院医療との違い、適応について理解する。
- (2)在宅医療に必要な医療制度、介護制度、福祉制度を理解する。その上でケアマネジャーや訪問看護師、理学療法士などとの多職種連携について理解する。
- (3)病診連携を在宅医療側からみることで、病院勤務医として必要な連携や退院支援のスキルを身に付ける。
- (4)在宅医療によくみられる病態や疾患を学び、プライマリーケアが実践できる。
- (5)癌末期患者の在宅緩和ケアについて理解し、基礎的な疼痛緩和を実践できるようになる。
- (6)小児・神経難病患者での呼吸ケアの基礎を理解する。
- (7)患者本人や家族の気持ちを汲み取り、上級医に相談しつつ、patient-family centered careを実践できる。

LS1 (learning strategy 1) On the job training

- (1)1-2 週間は訪問診療に必要な医師患者関係・コミュニケーション方法、診察スキル、アセスメント方法などにつき、上級医の訪問診療に同行して学ぶ。
- (2) 3-4 週間は上級医の指導の下、当院看護師と同行しながら実際の訪問診療を行う。診療終了後は上級医からディスカッションし、フィードバックを受ける。

LS2 (learning strategy 2) 勉強会・カンファランス・学会など

- (1) 月2回の全体カンファレンスにて、患者背景を踏まえた多職種での症例検討を行う。
- (2) 最終週に印象に残った患者について症例提示を行い、多職種でディスカッションする。

週間予定

	午前	午後	夜間	
月曜日	訪問診療	訪問診療		
火曜日	訪問診療	訪問診療		
水曜日	第1・3全体カンファ 第2・4.5訪問診療	訪問診療		
木曜日	訪問診療	訪問診療		最終週のみ症例発表
金曜日	訪問診療	訪問診療		
土曜日	往診(勤務の場合)			
日曜日	往診(勤務の場合)			